

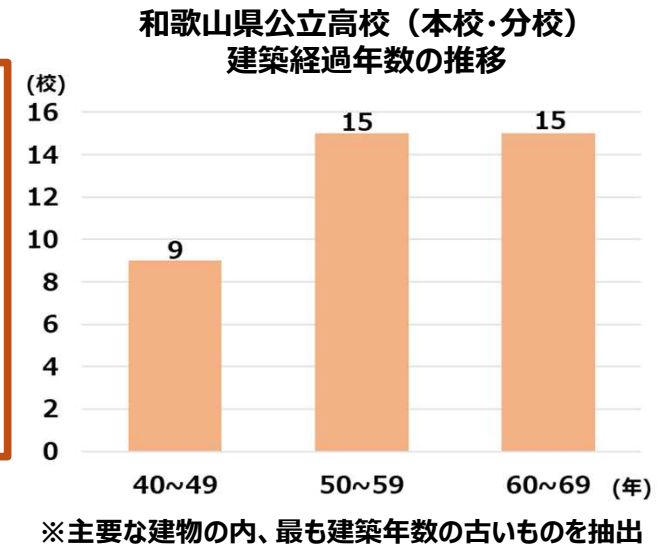
高等学校教育改革実現のための支援

和歌山県資料

資料 4

背景

- 令和7年2月の三党合意を受け、国は高校無償化の方針を打ち出した
- 「三党合意に基づくいわゆる高校無償化に関する論点の大枠整理」では、公立高校における教育の質の確保として、高校教育改革やそれに伴う施設の老朽化対策等のための新たな財政支援の仕組みの必要性が提言された



課題

- 公立高校も選ばれる学校としてこれまで以上に魅力の向上を図る必要がある
- しかし、専門高校の機能強化など高校の魅力化・特色化を図るための支援や、一斉に改修時期を迎えている学校施設の老朽化対策については財政支援制度が限定的であり、十分措置されていない
- 文部科学省の令和8年度概算要求では、要望額を示さない事項要求とされており、金額と合わせて支援内容の制度設計についても明らかになっていない

要望

- ◎公立高校における教育改革やそれに伴う施設の老朽化対策等の教育環境を整備するため、新たな交付金等を創設すること
- ◎交付金については十分な予算を確保し、地域の実情に応じて柔軟な対応を可能とするよう、過度な条件を設けず自由度の高いものとすること